

コミセンだより

令和6年 (2024) 1月19日発行 No.107

たき



多伎地域の人口及び世帯数 (12月末現在)

世帯数	1,308世帯	+ 5	前年同月比	△ 5
人口	3,140人	△ 3	前年同月比	△ 59
男	1,520人	△ 1	前年同月比	△ 32
女	1,620人	△ 2	前年同月比	△ 27

多伎コミュニティセンター

〒699-0903 出雲市多伎町小田73
 TEL (0853) 86-2853 FAX (0853) 86-2854
 E-mail: taki-cc@local.city.izumo.shimane.jp
 HP公開中 [多伎コミュニティセンター](#) [検索](#)

総括目標

出あい ふれあい 心豊かで活力あるまちづくり

令和6年 年頭のごあいさつ

多伎コミュニティセンター運営委員会 会長 柳 楽 仁 司



皆様には令和6年を如何お迎えになったでしょうか。

国内では、新年早々に悲しい出来事が起こりました。元日には震度7という能登半島地震が、2日には羽田空港での信じられない飛行機事故が発生しました。犠牲になられた方、被災された方々には心からのお悔みとお見舞いを申し上げます。一刻も早い復興を願わずにはおれません。

昨年は、ロシアウクライナ侵攻が継続する中で、中東でもイスラエルによるパレスチナガザ地区への攻撃で多くの民間人、特に子どもたちが犠牲になる悲惨な映像には心が痛みました。世界情勢が混沌とする中、一刻も早い平和を願ってやみません。

一方、新型コロナは5類に移行し、徐々に日常が戻ってきました。様々なイベント、行事が復活し、4年ぶりとなった「多伎キララまつり」には町内外から多くの方が訪れ、久しぶりの賑わいと笑顔にホッとするひとときでもありました。

多伎コミセンは、地域活動の拠点です。専門部を中心に企画します諸事業に積極的に参加してください。一緒になって多伎の元気を創り出しましょう。

今年は、「辰年」です。辰年には天高くのぼる龍のように「運気の上昇・景気が上向く」といった縁起の良い年とされています。

皆様にとって、この一年が素晴らしい年になりますようにお祈り申し上げ年頭のごあいさつとします。



文化庁事業 羊毛フェルトで作成した干支(辰)

多伎地域自治協会連合会から、地域の自然景観の保持及び通行中の安全に関する松枯れの早急な対応を要望し、12月7日に、出雲市から次のとおり回答を受けました。

1. 多伎地域の松くい虫防除区域に指定されている小田神社やくびき海岸道路付近の枯れた松については、調査を行い必要に応じて伐倒駆除を実施する。
2. 市道沿線の市の管理地の支障木については、通行の支障、危険性を確認のうえ伐倒駆除を検討。個人の所有する松については土地所有者に防除や駆除をお願いし、対象費用について補助を考える。
3. 見晴らしの丘公園周辺の市有地の松枯れ対策については所管課において松枯れ本数・状況の調査および伐倒駆除を検討する。

11月10日(金)～13日(月)

フィンランド・カラヨキ市 友好姉妹都市 提携20周年記念事業

道の駅キララ多伎を北欧風のデザインに決定したことが契機となり、フィンランド共和国カラヨキ市と出雲市(旧多伎町)は、平成15年(2003)5月に友好姉妹都市提携を締結し、今年で20周年を迎えました。

カラヨキ市よりミーカ・ヘイッキラ議長、ユッカ・プオスカリ市長ご夫妻をお招きし、記念植樹(手引ヶ丘公園)、記念式典・祝賀会、全国フィンランド友好団体代表者連絡協議会、モルック大会、テントサウナ体験会、和文化体験会等企画し交流

を楽しみました。20年間の交流実績により築いてきた友好の絆を実感し、これからもカラヨキ市と協力関係を大切にして、友好交流をさらに深めていくことを約束しました。



記念式典いさり火太鼓同好会
オープニング演奏



モルック大会 和文化体験会
市長夫妻へ
着物贈呈



カラヨキ市観光ホームページ
<https://visitkalajoki.fi/ja/>



フィンランド国際交流員SNS
『じゃあ、フィンランド!』



令和5年度 出雲市青少年育成者等功勞表彰

11/19
(日)

多伎地域で青少年の健全育成を目的に、子どもから大人を対象に自然体験学習などの活動されている「たきっこ☆キラリ」が受賞されました。出雲市役所にびき大ホールで行われた「令和5年度出雲市青少年育成推進大会」の中で表彰されました。



多伎コミュニティセンター 事業報告

いきいき健康福祉部

11/20 (月) コミセン大学 第4回講座 講演会

浅津知子さんを講師にお迎えし、「からだがよるこび、命あふれる食スタイル」の内容で第4回講座講演会を開催しました。浅津さんは青少年育成への関心から心の乱れが食と関連している事を痛感し、キッチンスタジオ「夢の食卓」を開設。講演や地域イベントを通じて食の大切さを伝える活動をしてられます。今回も生ごみを出さない調理の仕方(切り方)や、素材が持つ栄養素を無駄なく摂取する調理法など具体的に例をあげ分かりやすく講演されました。40名の参加者からは、勉強になった。興味深い内容だった。参考になった。の声が多く聞かれました。



文化部

11/25 (土) 「歴史勉強会」視察研修

松江方面の玉作湯(たまつくりゆ)神社・神塊(かもう)神社、おしろい地蔵様で有名な清蔵寺(せいざんじ)をお参りました。玉作湯神社では、宮司による丁寧な説明で理解を深めました。神塊神社では、国宝である大社造りの本殿の佇まいに大変感動しました。美味しいランチの後は、出雲古代歴史博物館で企画展「伊勢と出雲」を拝観し、松尾充晶専門学芸員によるガイダンスを受けました。松尾氏の詳しく丁寧な説明で、「伊勢と出雲」を十分楽しむことができました。お腹も心も大満足の視察研修となりました。



生活部

11/30 (木)

ヨガ教室



今回は午後からのヨガ教室を開催し、18名の参加で講師のヨガインストラクター石飛通子さんに指導を受けました。呼吸を止めずに動くとの体の可動範囲も広がりました。これまでは朝ヨガ教室を開催していましたが、初めての午後ヨガ教室は雨上がりの虹を見ながらの心地良い体験でした。3月にも計画しますので、是非ご参加ください。



まちづくり部

12/3 (日)

そば打ち道場



毎年恒例のそば打ち道場を開催しました。初めに講師のお手本を見てから各班3~4人に分かれてそば打ちを行いました。途中、「難しい」の声も聞かれましたが終始楽しく和やかな雰囲気の中そば打ちとなりました。今年も試食はしませんでした。講師お二人の親切で丁寧な指導に参加者から感謝の声を多数聞きました。



文化部

12/16 (土)

冬の寄せ植え講座



毎年人気のお正月用の寄せ植え講座を開催しました。大田市の岡田美智子さんを講師に迎え、大小の葉ボタンやシクラメンなど数種類の苗を使い、お正月らしいゴージャスな寄せ植えが完成しました。文化部では春と冬の季節に合わせた寄せ植えをしています。苗の扱い方や育て方のポイントが分かりやすいと好評です。



生活部

12/24 (日)

キムチづくり



年末恒例の本場韓国のキムチづくりには、講師の妹尾幸恵さんに指導していただきました。男性の参加もあり賑やかなキムチづくりとなりました。キムチはお正月を過ぎても美味しく食べられるので毎回人気です。



11/21 (火) 運営委員・専門部員合同研修

秋晴れの中、多伎コミュニティセンター運営委員および専門部員25名で米子城跡の登城と城下町米子散策の視察研修を実施しました。国指定史跡米子城は、大小の天守をもつ山陰随一の名城であり、現在は石垣がその城の名残となっています。また、発掘調査で発見された「登り石垣」は、全国的にも希少で、戦国時代から江戸時代初期の城では彦根城、松山城など4城で確認されており、米子城は5例目だそうです。当日は、日ごろ関わりの少ない運営委員と専門部員の親睦の機会もあった有意義な視察研修でした。



12/28 (木) コミセン大掃除

コミセンでサークル活動をされている皆さんが、ボランティアでコミセンの大掃除に協力していただき、屋内や外回りを丁寧に清掃していただきました。おかげさまで気持ちよく新年を迎えることができました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



1/8 (祝・月) 多伎方面隊消防出初め式

多伎方面隊消防出初め式をおこないました。能登半島地震があり、団員一同気を引き締め新年を迎えました。今年も地域の方々と連携し、緊急時に活動できるよう訓練に励みたいと思います。



1月・2月・3月情報

1月	22	月	事業委員会
	24	水	令和6年多伎町新年賀会
	26	金	多伎コミュニティセンター運営委員会
2月	1	木	交通安全県民の日
	3	土	青少年部 冬の三瓶を楽しもう
	5	月	文書配布
	6	火	自治協会連合会役員会
	7	水	センター長会
	10	土	文化部 らいふあっぷ講座 (ポーセラーツ)
	14	水	第2回コミュニティセンター運営協議会
	16	金	コミセン大学 第5回講座講演会
	20	火	文書配布
	23	祝・金	スポ・レク部 カローリング交流大会
3月	24	土	いずも古着市
	1	金	交通安全県民の日

祝 多伎地域の新成人の皆さん



1月7日(日)、令和6年出雲市二十歳の集いが県立浜山体育館カミアリーナ(大社町)で開催されました。対象者1,795人の内1,308人が出席し、多伎地域の対象者は25人でした。新成人の皆さん、夢に向かって進んでください!



とやましておめでとう ございます

本年も皆様のご支援ご協力を賜りますようお願いいたします
多伎コミュニティセンター
センター長 山西哲郎
職員一同

コミセンだより
次回発行

3月5日(火)